

新潟県山古志村に富水地区自治会連合会が研修視察

11月6・7日の両日、2004年に中越地震で被災した旧山古志村(現長岡市)を訪問しました。当時の地震状況やその後の復興をプロジェクションムービーや経過年ごとの展示写真を見ながら職員から説明を受けました。全村退避や避難場所での村民の連帯の強さ、元村長として住民避難をはじめ復旧・復興の陣頭指揮にあたった亡き長島忠美衆議院議員のリーダーシップの話などを聞き、自治会長諸氏はやるべき事を改めて認識させられました。



村役場で災害発生時から経過年ごとの復興状況の説明を受ける

飯中自治会にサンタクロース登場

12月3日飯中自治会で、自治会役員がサンタに扮装してプレゼントを渡すというユニークな取り組みが行われました。コロナ前までは地区内の集会場でパーティー形式のクリスマス会を行っていたものが今の形になったと言います。17軒ほどの家を回って袋に入れたプレゼントを渡すと、子どもたちは大喜び、心温まる光景を目にすることができました。



「ボッチャ」で7チームが熱戦

12月4日富水地区自治会連合会と富水体育振興会主催のボッチャ大会が富水小学校で開催されました。4歳から89歳まで27人が参加し、1チーム3人の対抗戦で行われました。ほとんどの参加者がボッチャは初めてとのことでしたが、楽しみながらも白熱した試合が繰り広げられ、優勝のフカワチーム、2位のイチゴちゃんチーム、3位の体振チームには景品として箱いっぱいのお菓子が授与されました。



潮音寺の御堂の前で毘沙門天の歴史とその福德の説明を聞く

健康福祉分科会が七福神巡り

11月22日富水地区まちづくり委員会の健康福祉分科会が小田原七福神巡りを開催しました。当日はスタッフを含め38名が参加しました。2班に分かれ、ガイドさんの解説を聞きながら大黒尊天の蓮船寺、寿老人の鳳巢院、満願弁財天の福泉寺、毘沙門天の潮音寺の4ヶ寺を回りました。総距離は約6kmでしたが、みなさん元気で完歩することができました。来年は残り3ヶ寺を回る予定です。

芸能祭が3年ぶりに開催される

12月11日タウンセンターいずみで、富水まちづくり芸能祭が開催され、Sポップスさんのオカリナ演奏とハンドベルアンサンブルラベユさんのハンド



ベル演奏が披露されました。哀愁と懐かしさを感じるオカリナの優しい音色と天使のハーモニー称されるハンドベルの美しい音色が観客の心を癒していました。

富水地区4駅で交通安全の啓蒙

12月15日に富水地区まちづくり委員会交通安全分科会が主催する交通安全キャンペーンが実施されました。自治会長・飯田岡駐在警察官・交通部会・市地域政策課職員も加わり、



蛍田駅、富水駅、飯田岡駅、相模沼田駅の4駅に分かれて、自転車安全運転の啓発チラシと安全標語付きのポケットティッシュの配布をしながら、交通安全のアピールを行いました。